

第 36 回「大沢温泉『依田之庄』開業について」

かつての大沢温泉ホテルの大浴場を、「依田之庄」として装いを新たに、12月27日に開業します。本事業は「道の駅パーク構想」の一環で、本年4月開業を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症などの影響から延期を余儀なくされてきました。

その間、大沢地区有志の方々が、地元大沢、そして大沢温泉ホテルに深い愛着を持ち、本事業の成功が町の活性化につながると信じて労力を惜しまず、ボランティア精神を遺憾なく発揮されています。開業までの綿密な工程表を作り、周囲の民間施設事業所と「競争」ではなく「共生」、そして、地区全体に相乗効果が出るよう配慮しています。

依田佐二平翁、勉三翁の生家であり、依田敬一元町長が心血を注いだ「大浴場」のコンセプトは継承し、老朽化している周囲の修繕を、有志の皆さんが担ってくれています。まさに「官民一体」の事業であります。

そして開業後は、「かじかの湯」に引き続き、ボランティアとして活躍してくださる方々が、「依田之庄」の開業を待ちわびており、本当に頭が下がる思いです。

議員の方々からも力強いご承認をいただいたことも申し添えます。

町民の皆さま、「過去」、「現在」、「未来」へとつながる「依田之庄」を、どうかご利用ください。